

浄水システム 「Water Purification System (WPS)」

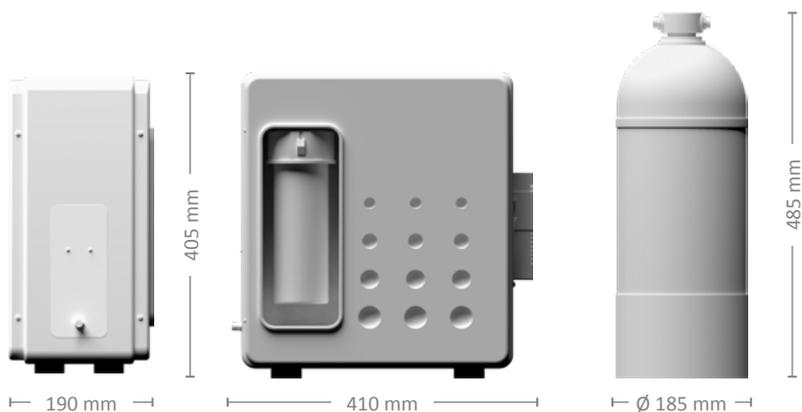


エナプターの水電解水素製造装置は、供給水の水質要件があまり厳しくなく、浄化した雨水や水道水を使用することができます。本製品は、逆浸透 (RO) 浄水に樹脂フィルター処理を組み合わせたシンプルなシステムで、水電解に必要とされる水質をクリアすることができます。当社の水電解装置で使用する給水は、脱塩処理を行い、電気伝導率を $20\mu\text{S}/\text{cm}$ 未満とする必要があります。

仕様

エナプター

浄水システム「Water Purification System」



原水	水道水または雨水
原水の種類	水道水または雨水
原水の最大塩分濃度	2,000 mg/L TDS
原水の水圧範囲	2.5~5.0 bar
原水の水温範囲	10 - 25 °C
精製水	<20 μ S/cm (at 25 °C)
精製水製造量	1.3L/分 (原水の水温が20°Cで総溶解固形分 (TDS) 500mg/L を含む場合)*
電源	AC 100-240 V, 50/60 Hz
消費電力(動作時)	80 W
使用周囲温度	10 - 35 °C
重量	26 kg
設置場所	ケースに格納し、システムラックに隣接して設置してください。(オプションでシステムラック内に格納することも可能)
本機器(WPS)と給水タンクモジュール(WTM)で対応可能な水電解水素製造装置の台数	最大30台
ろ過方式	逆浸透(RO)浄水に混床式イオン交換樹脂を組み合わせた方式
保守管理	使用頻度と供給水の品質により異なります。 当社は毎月の水質確認を推奨しています。 ≡ 原水3,500Lを注入後、または使用6カ月後 ≡ ROフィルターおよびイオン交換フィルター 原水の塩分濃度および化学成分により異なります。

(*) 原水の温度が低く、塩分濃度が高い場合、精製水の量が減少します。